

3. これまでの研究成果

(2) 省エネ行動促進手法の開発・普及

---

**エネルギー関連機器に関する支出と  
省エネ型機器の選択における  
意思決定に関する研究**

**日本女子大学 家政学部  
天野 晴子**

### 3. これまでの研究成果

## (2) 省エネ行動促進手法の開発・普及

日本女子大学 家政学部 教授 天野 晴子

専門分野：家政学

#### 【省エネ型機器の選択における意思決定に関する研究】

- ◆エネルギー関連機器に関する支出の調査
- ◆省エネ機器の選択の意思決定に関するアンケート調査
- ◆省エネ高効率給湯器の選択ツールの開発

#### 研究背景

- ・家庭分野での省エネルギーの推進に向けて、経済的なインセンティブの付与による誘導も試行されているが、短期的な施策で終わることが多い。
- ・買い替えの際に高効率省エネ機器を選択することは、省エネルギー促進に大いに役立つものの、導入コスト負担感から必ずしも選択されない。



#### 研究目的

省エネルギー行動変容を促す経済的インセンティブのあり方を家計全体の経済性評価を踏まえて検討し、省エネルギー型機器の選択を促す手法の開発を行う。特に、省エネ高効率給湯器を題材に、従来型給湯器との市場価格差の表示や回収年数、ランニングコストメリット等の伝え方を検討し、購入に至るプロセスを踏まえたリーフレットを作成する。

### 3. これまでの研究成果

## (2) 省エネ行動促進手法の開発・普及

### 主な成果：節約上手は「エコジョーズ」リーフレット

#### <概要>

対象：一般消費者

体裁：A4 両面

監修：日本女子大学 教授 天野晴子

制作：暮らし創造研究会

発行：一般社団法人日本ガス協会

東京ガス株式会社

部数：53,500部(2016年3月現在)

#### <内容>

家庭でのエネルギー使用量の内、給湯分野が約3割を占める。そこで、省エネ機器選択の意思決定に関し、ガス給湯器に焦点を当て、2011年4月以降（＝震災以降を想定）にガス給湯器の買い換え経験者を対象にアンケート調査を実施した。さらに、店舗ヒアリング、店頭視察、リーフレットに関する消費者ヒアリング等をもとに、求められている情報を抽出し、リーフレットにまとめた。

給湯器のエコで上手な選び方  
節約上手は「エコジョーズ」  
省エネ効果で  
年間約 9,000 円  
お得!!

POINT 1 家計にやさしいのはどっち?  
省エネ効果で  
年間約 9,000 円  
お得!!

POINT 2 損をしていませんか?  
差額の回収年数  
4.4 年

エコジョーズ  
約3割を  
節約  
給湯 28%  
暖房 23%  
照明・家電 38%  
新築 9%

UP  
95%に!  
エコジョーズ  
燃焼: 約50℃  
これまで  
捨てていた熱を  
再利用する

発行：暮らし創造研究会 <http://kurashisojo.jp>  
発行：一般社団法人日本ガス協会・東京ガス株式会社

### 3. これまでの研究成果

## (2) 省エネ行動促進手法の開発・普及

調査を行った結果、以下の3点が重要であることが示唆された。

- ① 買い替えニーズが発生した段階での情報提供が重要
- ② 省エネ機器の選択・非選択ともに、経済的インセンティブ大
- ③ 省エネ性能に加え、ランニングコストを含めた価格面でのコストメリット等をきちんと伝えることが鍵

これまでは…

試算状況等も含めて情報量が多く、読み手に主張ポイントが伝わらなかった…

※今回作成した見本用のリーフレットは東京ガスの数値が入っている。事業者ごとに入れ替えることで全国で使用することが可能である。

アンケート、ヒアリング結果を踏まえ以下のポイントに絞ったリーフレットを作成

【重視ポイントと優先順位】

1. ランニングコスト
2. 導入コスト
3. 料金プラン
4. 環境負荷削減
5. 省エネ性

※ただし、3の料金プランに関しては会社ごとに異なるため今回のリーフレットでは記載していない。

### 3. これまでの研究成果

## (2) 省エネ行動促進手法の開発・普及

給湯器のエコで上手な選び方  
節約上手は「エコジョーズ」

省エネ高効率給湯器  
ECOジョーズ

快適さはそのままに、省エネ効果で環境と家計への負担をもっと軽く。毎日使う給湯器、見直してみませんか？

### 給湯器選びのポイント

**POINT 1 家計にやさしいのはどっち？**

家計への負担を減らす！  
ガス料金が従来タイプ※2に比べ年間約9,000円もお得!!

■年間ランニングコスト比較

省エネ効果で  
年間約 **9,000** 円  
お得!!

従来タイプ

エコジョーズ※3

**POINT 2 損をしていませんか？**

従来タイプを使用しつづけると、節約できたはずの費用が毎年かさむことに…。

例えば

エコジョーズと従来タイプ給湯器との購入価格の差額※4

年間でお得になるガス料金の目安

差額の回収年数

**40,000** ÷ **9,000** = **4.4** 年

の場合

10年間使用の場合、残り約6年で5万円程度お得に。

※1 当社従来品との比較。給湯と床暖房を使用した場合の当社試算例。  
試算条件：木造戸建住宅120㎡4人家族の一例 給湯費約18.0GJ/年間 床暖房費約12.7GJ/年間  
ガス料金は《暖らんぷらん》家庭用ガス温水床暖房契約+エコ割（東京地区等）の平成28年9月時点での原料価格に基づき税込金額、ご使用量によって節約金額は異なります。群馬南地区には《暖らんぷらん》等割付制度はございません。

※2 従来タイプとは、潜熱を利用しないガス給湯器を指します。

※3 エコジョーズとは、省エネタイプの高効率ガス給湯器（潜熱回収型給湯器）を指します。

※4 販売小売価格（工事費は含まない）の差額が4万円程度だと仮定した場合。なお、購入する機種や設置状況により差額は異なります。

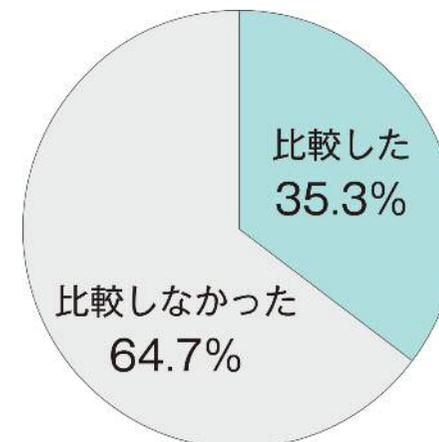
※「エコジョーズ」は東京ガス(株)の登録商標です。

従来タイプの給湯器を購入者は、そもそも購入時に比較していない。

リーフレットの表面では、研究から明らかとなった重視ポイントのトップ2を紹介している。

1. ランニングコスト
2. 導入コスト

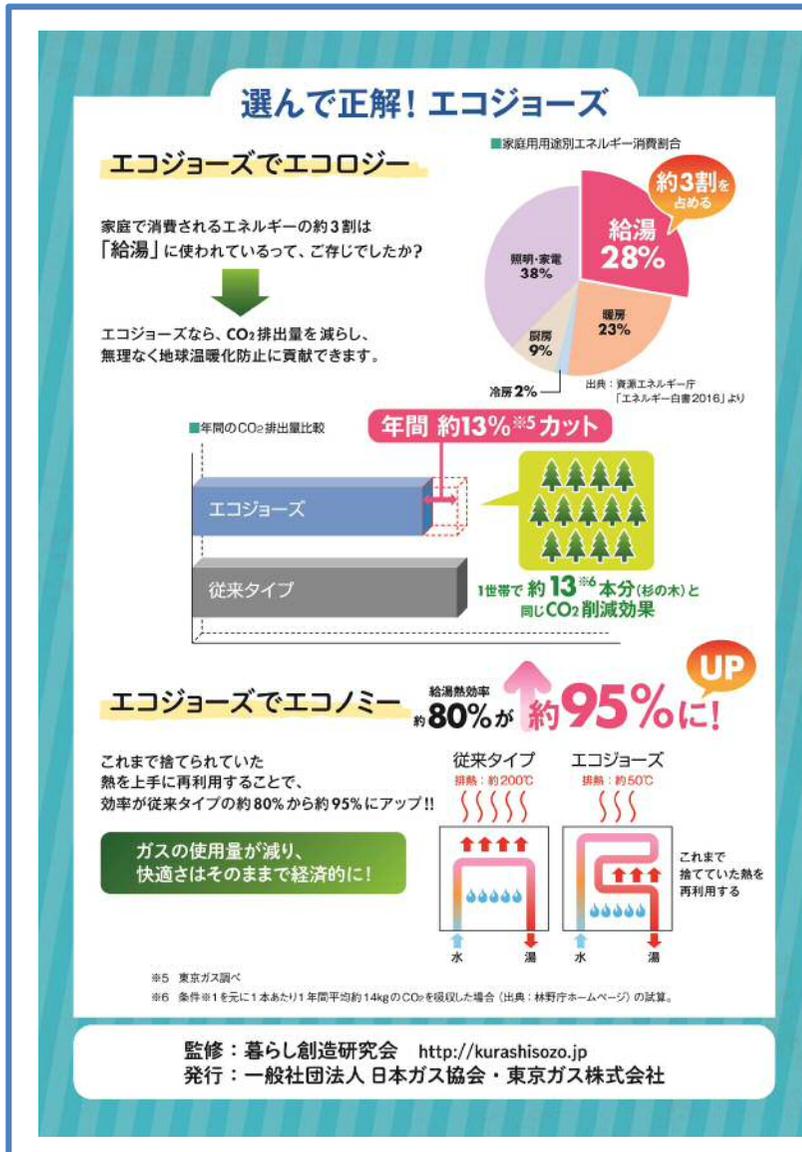
Q：購入の際に省エネ高効率給湯器（エコジョーズ）と従来型給湯器の比較を行いましたか。



従来型給湯器購入者  
(n=309)

### 3. これまでの研究成果

## (2) 省エネ行動促進手法の開発・普及



省エネ高効率給湯器の普及にはまだまだ広報活動が足りていないと消費者は感じている。リーフレットの裏面では、コストと合わせて重要な環境面、省エネ面を紹介している。

### 省エネ高効率給湯器普及に必要だと思われること (n=618)

